

# Let's enjoy English!

町の幼稚園、小・中学校で外国語教育を補助している外国人講師、ALT (Assistant Language Teacher)。ネイティブ・スピーカーによる英語で楽しくコミュニケーションをとりながら、子どもたちに英語や異なる国の文化を教えています。

今回の特集では、外国語教育の現場に欠かせないALTを紹介します。  
☎ 学校教育課 ☎82-5221

We are ALT!



Yummy!



ALTのきれいな発音はとても勉強になります。英語の授業では何度かスピーチすることがあります。今では恥ずかしがらず、ハキハキできるようになりました!

文命中学校新2年生  
うじはら あおと  
氏原 碧音さん

I'm giving a speech now.



Good job!



Hi, everyone!



英語の授業は毎回、盛り上がります。楽しく大好きです! 授業以外で外国人の人に話しかけられた時、少しでも英語で答えられて嬉しかったです。

開成小学校新6年生  
くじゅうろ りゅうま  
久住呂 竜馬さん

That's right!



## 子どもたちの生きる力を育む—— 開成町教育委員会 井上 義文教育長

異文化に触れることや外国語を学ぶことは、子どもたちの「生きる力」を育むためにも重要であると考えています。

文部科学省が定める学習指導要領では、小学校3年生から外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ「外国語活動」を授業に取り入れるよう定められていますが、町では独自の取組みとして、幼児期から外国語に触れる機会を設け、園児

や小学校1・2年生にもALTによる外国語体験学習を実施しています。

また、毎年、留学生として大学に在籍する外国人を、各小学校に招く異文化交流事業※を実施しています。

幼児期からALTと触れ合う機会があることで、外国の方が来られても、子どもたちは物怖じせず、積極的にコミュニケーションを取ろうとしています。

※コロナ禍のため令和2年度は未実施。

Hi!



① 町内全ての小・中学校にALTを常駐させ、幼稚園にも定期的な派遣していること  
② 異動がなく、一校に専属として一人のALTがいること  
一校に一人ずつ、専属のALTが常駐することで、子どもと関係を築きやすくなり、子どもがリラックスして英語を学ぶことができます。授業以外でもALTと触れ合う機会が増え、ALTの生きた英語を耳にすることで、より英語に親しむことができます。

また、子どもたちは英語を学ぶだけでなく、異なる国の文化や歴史を知るきっかけにもなり、視野を広げています。

グローバル化が進む日本  
社会のグローバル化が急速に進む現代。無限の可能性を秘めている町の子どもたちが、世界の舞台でも活躍する日が来るでしょう。  
町では、外国語教育の充実と国際理解教育を推進するために、町内全ての幼稚園、小・中学校でALTによる外国語教育を行っています。  
開成町の外国語教育  
他自治体では、ALTによる複数の校の兼務が多い中、町の特徴は次の二点があげられます。